



クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内

TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 平成30年10月 第110号

クラブ紹介コーナー

NPO法人ウルトラスポーツクラブ*小山英樹さん教育講演会



講演会風景



話し手と聞き手になって



しっかり傾聴しています

平成30年9月2日(日)、境港商工会議所で当クラブ主催の「小山英樹さん教育講演会」が開催されました。指導者と保護者を対象に、子どもと上手に関わるための「教育コーチング」というコミュニケーションを学びました。

子どもは、より良く生きようとする意欲や能力を一人ずつ必ず持っている。もし意欲がない、向上心がない、行動を起こさないとしたら、それは「邪魔をするもの」があるから。成長や成功のために必要なのは、その邪魔を取り除くこと。

パパとママがすることは、子どもの悩みや不安、迷いや課題をしっかりと聴いて受け取ってあげる。(傾聴)

子どもの行動や気持ちに「興味」を持ち、「なぜ?」ではなく、「何?」と問いかける。(質問)

子どものありのままを受け止める。(承認)

「傾聴・質問・承認」を繰り返すことで、子どもは安心感の中で自分を見つめ、気づき、邪魔するものを手放し、成長に向かう。

子ども達は将来社会というフィールドに出て活躍する選手で、親は素晴らしい選手を育てるコーチです。「傾聴・質問・承認」をマスターすれば成長を確実に支援することが可能になる。

ワークショップでは、話し手と聞き手役を交互に行い、「傾聴・質問・承認」を行い、話しやすさや気持ちよく聴いてもらう事でスッキリする感覚を味わいました。

また、相手を「評価」するニュアンスが含まれていない「I(アイ)メッセージ」(「私は」を主語にするメッセージ)で、発信する人の素直な気持ちを伝える言い方にしていこうと思いました。



小山 英樹氏

□小山英樹さんプロフィール□

株式会社対話教育研究所代表

著書に「子どもを伸ばす5つの法則—やる気と能力を引き出すパパ・ママコーチング」(PHP 研究所)、「子どもの心に届く言葉、届かない言葉」(学習研究社)などがある。

連絡先

NPO法人ウルトラスポーツクラブ事務局

金坂 博

TEL・FAX:0859-57-5170

スポnetなんぶ＊彼岸花ウォークin南部町



スタート！



記念に！



思わずパシャ！



赤いジュータン状態です



豚汁いただきま〜す！

平成30年9月22日(土)、まごころ市(南部町)を発着とする「彼岸花ウォークin南部町」が開催され県内外から95名の参加がありました。

南部町は西日本唯一、町内全域が「重要里地里山500選」に選定されました。(町全域の範囲で選定を受けているのは、全国でも7市町村) ※里地里山選定基準は、3つの基準のうち2つ以上の基準に該当すること。

基準1: 多様で優れた二次的自然環境を有する。

基準2: 里地里山に特有で多様な野生動物が生息・生育する。

基準3: 生態系ネットワークの形成に寄与する。

里地里山とは、原始的な自然と都市との中間に位置し、集落とそれを取り巻く二次林、それらと混在する農地、ため池、草原などで構成される地域です。

コースは4km(ファミリーコース)の法勝寺土手(彼岸花スポット)を通るコースと、11km(健脚コース)の法勝寺電道を歩き、赤猪岩神社を折り返し、法勝寺土手(彼岸花スポット)を通過してゴールするコースに分かれ出発しました。

先頭と最後尾にはスタッフの方についてもらい、安心して自分のペースで歩くことができました。

心配していた雨もなんとかもち、彼岸花スポットでは、皆が思い思いに彼岸花をバックに撮影し、秋の季節を感じながら歩きました。

ゴール後は、完歩賞として地元で採れた野菜の中で好きなものを選び、食生活改善推進委員の方に作っていただいた豚汁をいただきました。

また、当日に限りゼッケンを提示すると、南部町総合福祉センターしあわせでの入浴が無料となる特典もありました。

ラッキープレゼントでは、11kmのコースを選択された参加者には、赤猪岩神社で販売されている特産物が渡されました。

鮮やかな赤で土手に咲き誇る彼岸花はとても綺麗でした。



【赤猪岩神社】

大国主が命を落とし、母の愛と2人の女神の力で生き返ったとされる「再生」の神社。

「受難」「再生」「次なる発展への出立」の地として、「再起」に御加護を願い多くの人々が訪れる。

連絡先

スポnetなんぶ事務局

板 真悟

TEL:0859-66-5400 FAX:0859-66-2901

総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会



講演の様子

平成30年9月8日(土)、上井公民館(倉吉市)で「総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会」が開催されました。

この研修会は、総合型地域スポーツクラブが抱える指導者不足問題の解消、指導者の育成、クラブ経営の健全化と持続可能な運営を目指すことを目的としています。

講師に、佐藤充宏氏(徳島大学総合科学部 社会総合科学科教授)をお招きし、午前は「総合型地域スポーツクラブの課題と解決のためのヒント」というテーマで講演いただき、午後は「クラブの現状把握と課題への取組」というテーマでグループワークを行いました。

【講演内容】

「お金」

クラブに入会する際には「会費」が発生する。民間クラブ等では主に「商品」を買うための対価として会費を徴収する。総合型クラブでは、もちろん対価としての会費の一面もあるが、スポーツ教室等の事業以外にも、運営側が日々何を提供すればよいか検討するために費やすものや、会員自らが運営に携わり商品を製作する楽しみも味わいながら、「みんなで」作り上げていくことが大きなメリットであり、会費は単なる商品購入のためだけにとどまらない。

また、スポーツを通した「まちづくり」へ展開していくために、地域にある様々な関係機関と連携することで、外部の環境を分析し需要を知ることが、経営資源の確保、分配及び蓄積につながっていく。

「人」

総合型クラブに必要なのは、熱意、人脈、行動力があり中核となるリーダー的存在。その力によって人が集まり、リーダーの思いに沿って集まった人たちの様々なスキルを活かしながら活動を展開し、PDCAサイクルをしっかりと行うことで、地域に必要な存在となっていく。

総合型クラブの活動を、地域住民の生活と結びつけることが大切であるため、各種専門分野の運営ノウハウを持った団体等と連携をとり、横のつながりを広げ支えあい、協力しあえる体制を整える必要があり、そのためには人脈・行動力のある人材が必要不可欠である。また、他団体と事業を共催・協力ができれば、より住民のニーズに合った事業を展開することができる。

「運営のポイント」

幼児の受け入れとして、小学校に上がるまでにスポーツになじむことや、体力・バランス等の能力向上、社会勉強など経験できる場を提供し、将来どのような道に進んでも役立つようなプログラムを作ることが大切である。また、その子たちが将来クラブに残って、指導や運営に携わることができる、携わりたいと思えるクラブづくりを考え、クラブを支える循環が必要となる。

また、中核的な役割を担う方の思いや情熱を共有できる人材を増やし、その仲間が心から楽しめる取り組みを行うことが大切である。その仲間がもつ技術や資源を活用し、ネットワークを拡大するなど、人づくりと目標づくりの2本の柱で運営していくことが重要である。

さらに、地域における総合型クラブの環境・状況・課題等を、強み・弱み・機会・脅威に分類して書き出すことで誰が見てもわかりやすい状態にし、後にアプローチしていくための優先順位を考えていくことも重要なポイントと言える。

【グループワーク】

参加者を4グループに分け、自己紹介を兼ねてそれぞれのクラブの強み・弱み・機会・脅威を発表した後、連携してできる研修会等のイベントを企画し模造紙に書き出しました。

イベントのタイトル、背景、企画概要、注意事項の項目をグループ内で意見を出し合い、クラブの課題が解決できそうな企画ができました。

最後は、全グループが順番に企画した案を発表し、真剣に聞きました。

皆でワクワクしながら企画を作り、企画をする楽しさや連帯感を実感し、大変有意義な研修会でした。

今回はたくさんの方に参加していただき、とても活気のある研修会でした。

これからも、多くの方に参加していただき、鳥取県のクラブが一緒になって盛り上がっていかれたらと思います。



グループワーク(1)



グループワーク(2)



発表する平尾浩一さん

総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会参加者

青谷スポーツクラブ	長谷川 和郎	青谷スポーツクラブ	中原 八千代
けたかスポーツクラブ	瀧本 昭良	けたかスポーツクラブ	平尾 浩一
けたかスポーツクラブ	澤田 信夫	けたかスポーツクラブ	澤田 悦子
けたかスポーツクラブ	木下 あけみ	国府クラブ	矢芝 文男
境スポーツクラブ	梅木 千賀子	境スポーツクラブ	寺崎 春江
境スポーツクラブ	山本 正司	NPO 法人鹿の助スポーツクラブ	谷口 一真
(一社)ほうきスマイリースポーツクラブ	景山 弥生	NPO 法人かほくスポーツクラブ	加藤 康彦
にちなんスポーツクラブ	足羽 覚	にちなんスポーツクラブ	山岡 由夫

総合型地域スポーツクラブ全国協議会よりお知らせ

ブロック別クラブネットワークアクションの開催



日時:平成30年11月24日(土) 13時～17時30分
25日(日) 9時～12時

会場:ニューウェルシティ出雲 銀河の間
〒693-0023 島根県出雲市塩冶有原町2-15-1 TEL:0853-23-7388
JR出雲市駅出口から徒歩12分

対象者:都道府県総合型クラブ連絡協議会加入クラブ
都道府県体育協会等担当者・行政担当者・クラブアドバイザー
その他総合型地域スポーツクラブに関心のある者

内容:【1日目】

- ① 共通プログラム
パネルディスカッション(事例発表)「障がい者へのスポーツ活動アプローチ」
パネリスト:日本レクリエーション協会公認インストラクター 栢野和美氏
パネリスト:島根県テニス協会事務局長 芹山洋子氏
パネリスト:島根県スポーツ吹矢協会事務局長 梶谷清美氏
パネリスト:NPO法人斐川体育協会ひかわスポーツ夢クラブクラブマネジャー 若槻かおり氏
- ② 開催ブロック独自プログラム～自クラブ組織の振り返りがテーマ～
講演・グループワーク「苦境のまちからの挑戦～次世代が活躍できる環境づくりとは～」
講師:NPO法人てごねっと石見 理事 盆小原照晶氏
- ③ 開催ブロック独自プログラム～行政連携の捉え方がテーマ～
事例発表「スポーツを軸としたまちづくり～北広島町～」
発表者:北広島町役場企画課/齋藤栄一氏
- ④ 日本スポーツ協会からの情報提供

【2日目】

- ① 開催ブロック独自プログラム～地域を動かすことがテーマ～
講演「魅力ある教育を通じた活力ある地域づくり」
講師:島根県教育庁島根県教育魅力課特命官 岩本悠氏
- ② 開催ブロック独自プログラム～事業情報を仕入れることがテーマ～
事例発表「わが県の小ネタ集?!」
発表者:中国ブロック実行委員

皆で盛りあげましょう!!